



平成 27 年 10 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号: 6264 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 27 年 9 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成 27 年 9 月度の月次受注残高情報を開示いたします。

記

1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	143	37.4%	△9.4%	36.0%
F P D分野	202	52.8%	△14.7%	401.7%
その他分野	37	9.7%	△20.7%	196.2%
合計	383	100.0%	△13.4%	141.8%

2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	H26.10月	11月	12月	H27.1月	2月	3月
半導体分野	100	141	146	153	163	182
F P D分野	49	37	50	54	62	87
その他分野	143	180	189	57	42	13
合計	292	359	386	266	269	284

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
半導体分野	159	158	171	159	158	143
F P D分野	132	191	187	252	237	202
その他分野	26	19	26	44	47	37
合計	318	368	386	456	443	383

3. 月次受注残高の概況

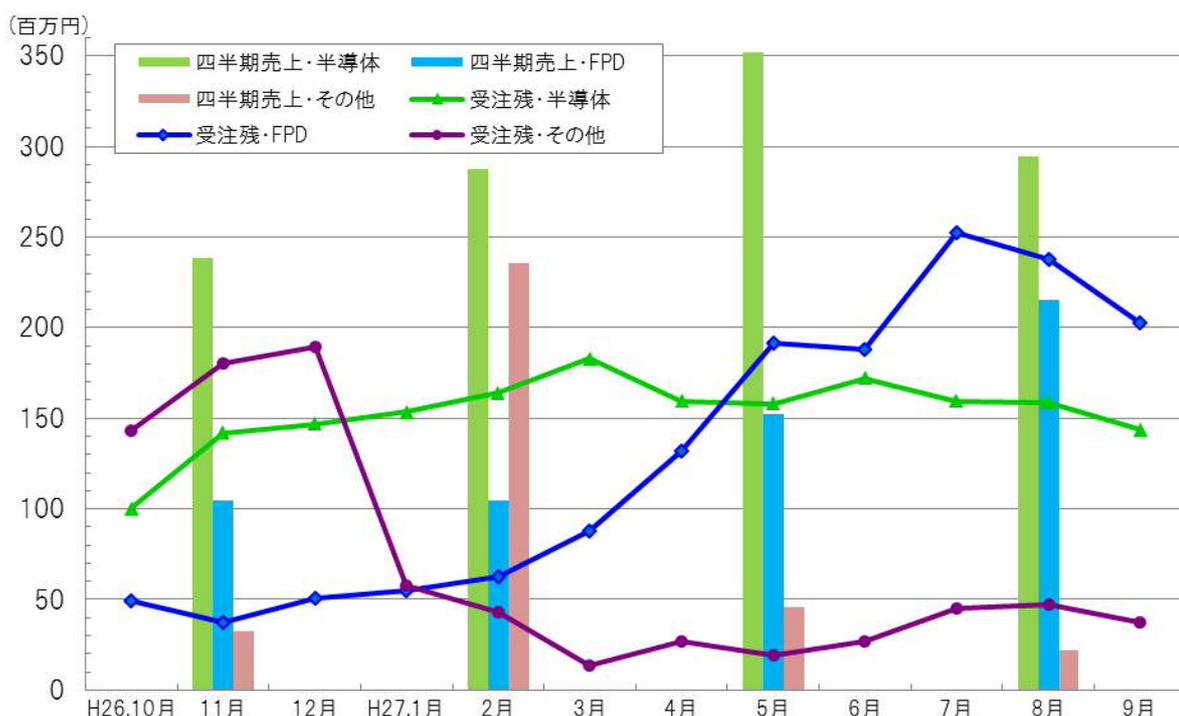
平成 27 年 9 月末の受注残高は、半導体分野においては、受注および出荷検収は高水準を維持し、対前月増減率で 9.4%減、対前年同月増減率では 36.0%増の 143 百万円となりました。また、FPD 分野においても、受注は好調ながらも出荷検収が本格化したことから、対前月増減率は 14.7%減、対前年同月増減率では 401.7%増の 202 百万円となりました。その他分野においては、おもだった動きはなく、対前月増減率は 20.7%減、対前年同月増減率では 196.2 増の 37 百万円となりました。これらの結果、平成 27 年 9 月末の受注残高は、対前月増減率 13.4%減、対前年同月増減率 141.8%増の 383 百万円となりました。

今後の見通しとしましては、半導体分野では、市場には一時的な停滞感がありましたが、すでに回復傾向が見えていることと、エンドユーザーの大規模な微細化投資が計画されていることから平成 27 年末からはさらに需要が増加する見通しがあります。FPD 分野では、中小型から大型パネル向けまで幅広く設備投資が拡大しており、高水準の受注と出荷検収が継続する見通しです。また、その他分野では、新型スマートフォン等の各種携帯端末の需要動向は不透明です。

全般的には、概ね好調な受注状況が続いております。今後は、大型真空パーツにおいては協力企業選定を進めることで生産性を改善し、半導体分野などの小型真空パーツでは社内の試作能力を高めることで今後の受注拡大を図ります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。